

ピアスのようなイヤリング「ぴあり」を製作するジュエリー京都  
「Treating myself～自分へのご褒美～」ハート型のガーネットを使った  
ぴあり・ピアス・ネックレスを1月30日（金）から数量限定発売



株式会社ジュエリー京都が製作するアクセサリから、ハート型にカットされた天然石「ガーネット」を使った新作「Berry Jam（ベリージャム）」をご紹介します。

「Treating myself～自分へのご褒美～」として、バレンタインシーズンに、手のひらサイズの小さなギフトボックス付きの新作「Berry Jam（ベリージャム）」が1月30日（金）に新登場いたします。

バレンタインのチョコレートや甘いお菓子をイメージしてデザインしました。

ハートの形にカットしたガーネットが、耳元や胸元で甘く艶めき視線を奪うデザインです。リボンをあしらったジルコニアを重ね、シンプルでありながら大人の可愛らしさが詰まっています。「ガーネットブラウン」が美しい、落ち着いた大人のバレンタインを演出してくれるアイテムです。

こちらの新作は数量限定で、ぴあり（イヤリング）のほかに同じデザインでピアス・ネックレスも発売いたします。

## ■商品詳細



商品名：Berry Jam(ガーネット)

販売価格：ぴあり 12,100 円／ピアス 9,900 円／ネック  
レス 7,700 円（各税込）

## ■商品販売概要

販売開始日：2026 年 1 月 30 日（金）

販売店：

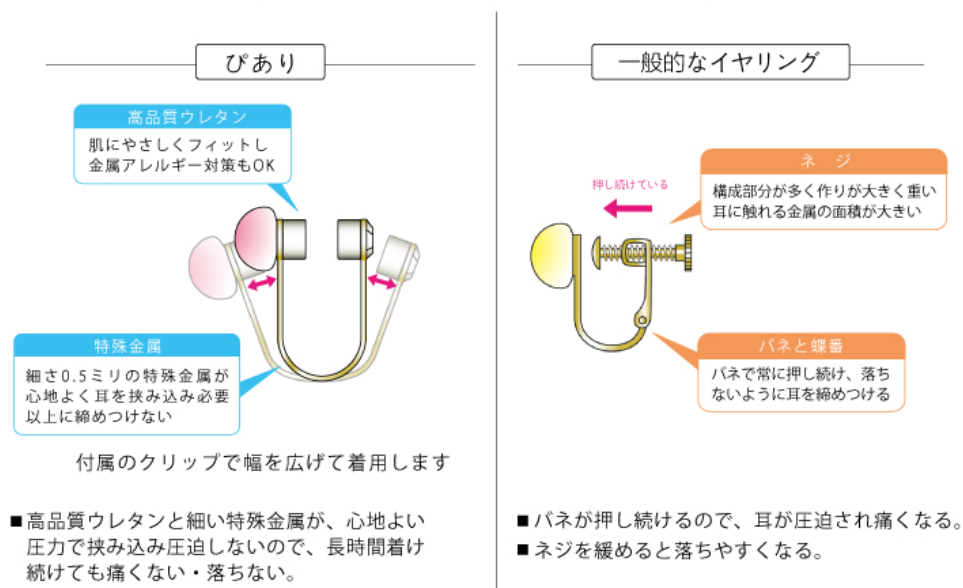
（店舗）清水坂ガラス館ーぴありー  
ジュエリー京都オンラインストア

商品一覧ページ：

<https://jewelry-kyoto.jp/page/valentine>

## ■ぴあり（ピアスのようなイヤリング）の特徴

### ぴありとイヤリングとの違い



## ■特許取得のオリジナルイヤリング「ぴあり」



『ぴあり』は一日中着けていても痛くなく、引っぱってもはずれない、ピアスの穴が開いていなくても楽しめる、ピアスのようなスマートな新感覚イヤリングです。目立ちにくい0.5mmの細い特殊金属が耳を締めつけず快適な着け心地をずっとキープし、加えて高品質ウレタンの優しいフィット感により「痛くない・落ちないイヤリング」を実現しました。

アレルギー体質の方にも着用していただけるよう、耳たぶに触れる部分にはクッションの役割をする、高品質のウレタンを採用しています。金属部分は、金色の場合24金厚メッキ、シルバー色の場合アレルギーの起きにくい合金のメッキを施しています。

### 【ぴありについて】

[https://jewelry-kyoto.jp/page/info\\_aboutpiari](https://jewelry-kyoto.jp/page/info_aboutpiari)

## ■会社概要

代表商品「ぴあり」のほか、かんざしやネックレスなど、ヴェネチアンガラスを使った京ガラスのアクセサリーを、社内の工房にてひとつずつ京都の職人が手作りで製作販売。京都清水寺のふもとにある店舗と、オンラインストアを運営中。

商号 : 株式会社ジュエリー京都  
代表者 : 代表取締役 八神 セリカ  
所在地 : 京都府京都市南区上鳥羽高島町 44  
TEL : 075-691-8023  
設立 : 平成 17 年  
事業内容 : アクセサリーの製造と販売  
資本金 : 500 万円  
URL : <https://www.piari.kyoto/company.html>

## ■オンラインショップ情報

商号 : ジュエリー京都オンラインストア (JewelryKyoto onlinestore)  
所在地 : 京都府京都市南区上鳥羽高島町 44  
TEL : 075-691-8036  
FAX : 075-691-8024  
URL : <https://jewelry-kyoto.jp/>  
営業時間 : 9:30～17:30 (平日)

## ■店舗情報

商号 : 清水坂ガラス館ーぴありー  
所在地 : 京都府京都市東山区五条坂白糸町 569-3  
TEL : 070-2286-9493  
URL : <https://www.piari.kyoto/>  
営業時間 : 9:30～18:30 通常年中無休

※社会情勢により営業日時を変更する場合があります。

## ■本件に関するお問い合わせ先

企業名 : 株式会社ジュエリー京都  
担当者 : 大原 雅美  
TEL : 075-691-8036 (営業時間 平日 9 時～18 時)  
Email : [public@jewelry-kyoto.co.jp](mailto:public@jewelry-kyoto.co.jp)